

# BUTSURYO SHINBUN

## NO.15

発行所：大阪物療大学  
発行者：田中 博司  
発行年月：平成30年7月  
編集：広報委員会  
※無断転載を禁じます

## 診療放射線技師 養成



### Contents

- 学長挨拶
- 入学式
- 一泊研修
- 第15回市民公開講座
- オープンキャンパス
- スポーツフェスティバル
- 卒業研究
- 第1種放射線取扱主任者試験 勉強会
- 2019(平成31)年度入試概要

〈建学の精神〉  
之科學為報國修

## 学長挨拶

皆様　ごきげんよう。学長の田中博司です。

4年に一度のサッカーワールドカップで、連日連夜、日本中が盛り上がっています。

日本の選手たちもよく健闘しました。ご苦勞様でした。

彼らから二つのことを教わりました。

一つ目は、結果を恐れず全力を尽す事、

二つ目は、仲間の事を考えて協力するチームワークの大切さです。

暑い夜が続きますが、マイペースで快適に努めて下さい。



大阪物療大学 学長  
田中 博司

# 入学式 Entrance ceremony



平成30年度大阪物療大学入学式を4月2日(月)ホテル・アゴーラリージェンシー堺にて挙行し、新入生84名が本学の学生としての新たなスタートを切りました。新しい門出を迎え、夢や希望を胸に抱いた新入生の姿は大変印象深いものでした。

式においては新入生代表による宣誓のあと、学長より、本学の建学の精神に込められた思いと、大学生活を共に過ごす学友たちと切磋琢磨すること、また、感謝の気持ちを忘れず人の心と温かさがわかる医療人になってほしいとのメッセージが贈られました。

新入生は「医療人」としての輝く未来に向けて歩み出したことを実感されていることと思います。何事にも積極的に取り組み、有意義な大学生活を過ごしてください。

また、入学式後の大阪物療大学学生表彰式においては、優秀な成績等を修めた7名の在学生在が表彰されました。さらに、保護者懇談会においては、教員との交流を通じ、一人ひとりに親身になって向き合いたい、きめ細やかなサポートをしていく本学ならではの雰囲気、保護者の皆様を感じていただけたのではないのでしょうか。

## 新入生代表に 聞きました。



古井 晃司くん  
(和歌山県立橋本高校出身)

小島 法子さん  
(常翔啓光学園高校出身)

### Q.入学後に感じたことは？

小島さん：単科大学のため、友人ができるか不安でしたが、すぐに友人もでき、毎日充実しています。

古井くん：思っていた以上に、基礎科目について丁寧に教えてもらうことができ、とても助かっています。

### Q.大学生活はどうですか？

小島さん：勉強はもちろん、学校が行っているボランティア等にも積極的に参加し、視野を広げていきたいです。

古井くん：楽しいです！今は、部活動にも積極的に参加しています。

## 大阪物療大学 学生表彰者7名



濱口 真太くん  
(大阪府立東住吉高校出身)

増井 佑也くん  
(奈良県立高田高校出身)

渡辺 瑞萌さん  
(金沢学院東高校出身)

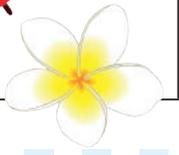
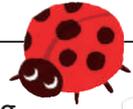
木下 英一くん  
(兵庫県立明石北高校出身)

山内 裕登くん  
(大阪府立高校出身)

大津 実穂さん  
(大阪府立夕陽丘高校出身)

木寺 敏仁くん  
(大阪府立高校出身)

# 一泊研修 One night training



平成30年4月4日(水)から5日(木)にかけての2日間、大阪府羽衣青少年センターにて、「基礎セミナー」新入生一泊研修が行われました。

一泊研修は、入学後の早い時期に同級生や先輩、教職員と交流し、互いの理解を深め、大学生活の円滑なスタートを切ることを目的としています。

一日目に行った「自己紹介ルーレット」では、グループで輪になり、自己紹介をしながら同級生とお互いの共通点を探しました。

その後の先輩との懇談会では、大学生活を楽しく過ごす方法や勉強の仕方について話があり、これから始まる大学生活のイメージを掴むことができました。

夕食後はキャンプファイヤーを行い、先輩たちが考えたゲームに熱中し、楽しいひと時を過ごしました。



二日目の朝は、浜寺公園で穏やかな海を見ながらウォーキングを行いました。ともに一晚を過ごし、お互いの人となりを知ったからか、たくさんのお話の音が溢れていました。

その後、先輩たちからクラブ活動やボランティア活動などの紹介があり、熱心な勧誘が行われていました。

昼食時には、班対抗の「カレー作りコンテスト」が行われ、同じ材料でいかに美味しく作ることができるか、チームワークが問われました。各班ともテキパキと作業を進め、アイデアいっぱいのカレーができていました。

後日提出された新入生のレポートには、一泊研修を通じて同級生とのコミュニケーションが深まったことや、大学生活の充実した過ごし方を先輩から学び、とても充実した研修であったことが綴られていました。



第15回

# 市民公開講座

プログラム

① 眼科医がアドバイス!

目との上手なつき合い方

関西医科大学総合医療センター

尾辻 剛 准教授(眼科専門医)

② 目の体操

大阪物療大学 田中 瑛 助教(健康科学)

平成30年5月20日(日) 本学の4号館アリーナにて、堺市の後援のもと第15回市民公開講座を開催いたしました。

今回は、「眼科医がアドバイス! 目との上手なつき合い方」をテーマに講演が行われ、一般の来場者として105名の方々にご参加を頂きました。

学長の挨拶に続き、「老化に伴う眼の病気」と題し、関西医科大学総合医療センターの尾辻 剛先生より、白内障や緑内障、ドライアイ等について、実際の症例を交えてお話し頂きました。また、講演に引き続き、本学教員の田中より、眼筋の筋肉をほぐし、眼球がスムーズに動くよう、本学の学生や来場者も交えて、「目の体操」についての実演がありました。公開講座終了後には、たくさんの方々の来場者の方より、「非常に役立った」「目の体操、やってみます」などのお声を多く頂きました。

今後、地域の皆さまが関心を持っていらっしゃるテーマを選び、充実した内容の公開講座を開催していきたいと思



大阪物療大学 田中 瑛 助教



関西医科大学総合医療センター 尾辻 剛 准教授



**学生スタッフインタビュー**

オープンキャンパス

「笑顔」の大切さを学べた!

稲葉 彩華さん (2年次生) 奈良県立桜井高校出身

伝えるだけでなく、理解してもらい難しさを知った。

木寺 敏仁くん (2年次生) 大阪高校出身

参加者の方に、技師のことを理解し興味を持ってもらえる事が嬉しかった。

小林 颯由くん (3年次生) 愛知県立豊橋南高校出身

X線 TV 装置の操作や原理をより理解できた。

池ヶ谷 太一くん (3年次生) 奈良智辯学園高校出身

皆が助け合って成り立つ行事の大切さを感じた。

大西 和輝くん (2年次生) 大阪府立金岡高校出身

「こんな先輩と一緒に勉強したい!」と希望を持ってもらえるような人になりたい。

潮田 眞和くん (1年次生) 奈良県立青翔高校出身

伝えたいことを、自分の言葉で伝えることの大切さを感じた!

福村 志寿さん (2年次生) 兵庫県立神戸高塚高校出身

自分が高校生の時、学生スタッフの方にお世話になったので、今度は自分がスタッフとして参加できて良かった!

中嶋 紗希さん (1年次生) 大阪府立香里丘高校出身

# スポーツフェスティバル Sports Festival



平成30年6月5日(火)、大阪府立臨海スポーツセンターにおいて、大阪府療養大学スポーツフェスティバル(以下、スポフェス)が開催されました。学年を超えた縦割りでチームが編成され、バレーボール、フットサル、王様ドッジボール、バスケットボール、借り人競争、綱引きの6種目の競技が行われました。白熱した試合展開は大いに盛り上がりを見せ、Dチームの優勝で幕を閉じました。

バレーボール、フットサル、バスケットボールでは、本学の部活動に参加しているメンバーのスピードとパワー、躍動感あふれる素晴らしいプレーに感動しました。

また、あまりスポーツ経験のない学生もいる混成チームにもかかわらず、それぞれの個々の技量に応じて、試合がうまく運ぶよう、チームワークを発揮していた様子は大変素晴らしいと思いました。

王様ドッジボール、借り人競争、綱引きでは、教職員、各学年から選出されたチームメンバーが和気あいあいと笑顔で楽しんでいました。

スポフェスはスポーツを通じて、普段あまり関わりのない同級生や先輩たちとも絆が深まる良い機会だと改めて感じました。

また、新しく発足した自治会の学生たちは、一生懸命に仲間と連絡を取りながら、スポフェスの進行を行っていました。日常の授業では得がたいリーダーシップ、チームワークの精神を学んでくれたことと思います。

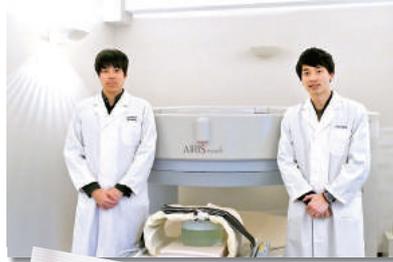
スポフェスは、授業ではなかなか見ることのできない彼らの意外な一面を発見できる良いイベントだと感じています。果たして来年はどのようなスポフェスになるのか、学生たちの挑戦と成長ぶりに期待しています。



# 「卒業研究」研究室紹介

数ある研究室の中から、今回は2つの研究室をピックアップ!

## 山口研究室

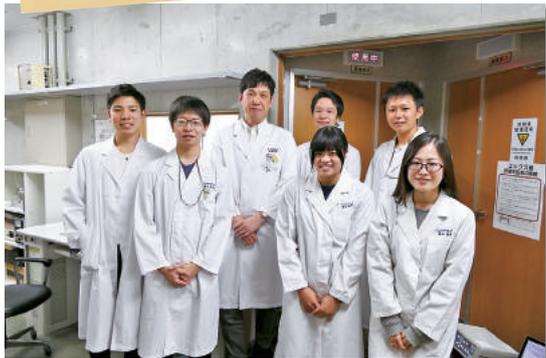


山口ゼミでは、卒業後の臨床で少しでも役立つことを研究し、国家試験問題を目標に「X線CT、MRIにおける非侵襲的生体イメージング法および解析法の開発と画像評価」をメインテーマに掲げ、卒業研究を行っています。



## 今井研究室

HELLO!



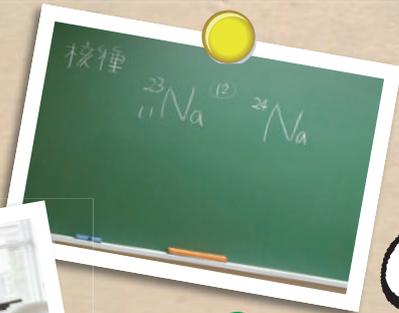
医療現場ではX線を用いた検査や治療が多く行われています。X線照射に携わる診療放射線技師には、患者さんや医療スタッフの放射線被ばく量を管理する義務があります。今井ゼミでは、X線検査による放射線量を詳細に測定し、医療スタッフの安全に検査を行えるような防護策について研究しています。



# 第1種放射線取扱主任者試験 勉強会

このサークルは、第1種放射線取扱主任者試験合格を目指す学生たちが、日頃の勉強で出てくる疑問点などを共有し、励ましあいつつ切磋琢磨することによって、一人でも多くの合格者を輩出することを目的として設立されました。

毎週金曜日5限に講師の先生を招待して、定例の勉強会を行なっているだけでなく、休暇中には2号館会議室を利用して勉強会を行うなどの活動を行っています。



## 大阪物療大学保健医療学部 2019(平成31)年度入試概要

①募集学部/学科 保健医療学部/診療放射線技術学科

②定員 80名(男、女)

③修業年限 4年  
※診療放射線技師国家試験の受験資格が得られます。

④募集人員

入試区分	推薦入試	一般入試	社会人入試
募集人員	40名	38名	若干名

⑤入試日程

入試区分	募集人員	出願期間 (16:00郵送必着)	試験日	合格発表	入金期限	手続期限	試験会場
推薦入試	前期	30	11/1(木)~11/8(木)	11/11(日)	11/14(水)	11/26(月)	11/27(火)
	後期	10	11/19(月)~12/20(木)	12/23(日)	12/26(水)	1/11(金)	1/15(火)
一般入試	前期	30	1/7(月)~1/24(木)	1/27(日)	1/30(水)	3/6(水)	3/7(木)
	中期	10	2/4(月)~2/14(木)	2/17(日)	2/20(水)	3/13(水)	3/14(木)
	後期	若干名	2/25(月)~3/14(木)	3/16(土)	3/16(土)	3/22(金)	3/25(月)
社会人入試	若干名	2/25(月)~3/14(木)	3/16(土)	3/16(土)	3/22(金)	3/25(月)	本学4号館

⑥選抜方法(推薦入試・一般入試)

入試区分	基礎学力検査			面接試験	評価方法
	科目	配点	試験時間		
推薦入試(前期)	数学I	100点	60分	全員に面接試験(グループ面接10~15分程度)を実施します。	基礎学力検査、面接試験及び出願書類を総合的に判断して合否を決定します。
推薦入試(後期)	数学I 英語 生物基礎 (いずれか1科目を選択)				
一般入試(前期)	数学I・II	200点	90分		
一般入試(中期)	数学I 英語 生物基礎 (いずれか1科目を選択)	100点	60分		
一般入試(後期)	小論文				

⑦選抜方法(社会人入試)

入試区分	基礎学力検査			面接試験
	科目	配点	試験時間	
社会人入試	小論文	100点	60分	全員に面接試験(個人面接10~15分程度)を実施します。